

春から秋に播ける緑肥作物品種のご紹介



<詳しい播種期は特性一覧表をご覧ください>

まめ助、藤えもん、 寒太郎 (ヘアリーベッチ)

全国
対応



水田裏作や畑作の土壤肥沃化

特性

- ・根に共生する根粒菌で土づくりと窒素減肥が可能。
- ・草生栽培やリビングマルチで雑草対策にも最適。
- ・まめ助：早生・多収、藤えもん：早生・立性、寒太郎：晩生・多収
- ・寒太郎は積雪地帯でも越冬性良好。

播種量 3~5 kg /10a

栽培上の注意

- ・排水対策と覆土・鎮圧を必ず実施してください。

辛神

から じん

(チャガラシ)

全国
対応



薫譲作物

特性

- ・アブラナ科の緑肥ですき込み後に分解して、イソチオシアネートが病原菌や線虫を抑制。
- ・ホウレンソウ萎凋病、テンサイ根腐病、コムギ立枯病抑制に効果を発揮！

播種量 1.0 ~ 1.5 kg (生種子)、1.5 kg (コート種子) /10a

栽培上の注意

- ・ハウスは入り口をネットで閉め、虫害を防ぎます。
- ・すき込み後の灌水処理とビニール被覆で効果が安定します。

緑肥ヘイオーツ (エンパク野生種)

全国
対応



寒地型線虫対抗作物

特性

- ・ダイコン、ニンジン、ゴボウ等の大敵：キタネグサレセントチュウを撃退！
- ・発芽・初期生育が旺盛で雑草抑制効果抜群！扱い易い！
- ・アブラナ科根こぶ病、ジャガイモうか病、バーティシリウム萎凋病を減らす。
- ・約 2 か月栽培で堆肥 2 分の有機物を補給。

播種量 10~15 kg /10a

栽培上の注意

- ・都府県(一般地)の播種は 5 月まで、これ以降はねまへらそうかソイルクリーンで対応してください。

R-007

(ライムギ)

全国
対応



寒地型線虫対抗作物

特性

- ・積雪地帯での越冬利用に最適。
- ・春播きで出穂が少なく、雑草抑制のカバークロップとして最適！

播種量 10~15 kg /10a

栽培上の注意

- ・出穂前にすき込みましょう。
- ・春播きで線虫抑制には使用できません。